

地域と学校をつなぐPTA活動 藤江小学校PTA

藤江神社の盆踊り



PTAはおそろいのTシャツや法被を着て参加する。子どもたちは藤江小マスコット「ふじまる」と一緒に「ふじまる音頭」を楽しく踊る。

新春ジョギング大会



お年玉抽選会、温かい豚汁・ぜんざい・飲み物などを振る舞う。親子で参加する行事なので、親子や地域の人たちとの交流の場となっている。



所在地：愛知県知多郡東浦町

地域の特徴：学校教育に対して協力的

学校の特徴：愛知県野生生物保護モデル校
ユネスコスクールの加盟校

全校児童数：436人

JR東浦駅前花壇の苗植え



年に2回実施し、それぞれ約550鉢の苗を植えている。PTAだけでなく、近隣の小学校と高等学校の児童生徒、職員も参加している。

「とまれ」の足型マーク設置



危険箇所点検を集約し、足型マークを設置している。危険箇所については、東浦町役場や藤江区に要望書を提出し、要望が実現した箇所もある。

【成果】

PTA委員に選出されると、藤江地区コミュニティの部会にも所属するため、PTAが地域の方々とともに子どもたちに関わる機会が多い。子どもたちは幅広い年代の人たちと触れ合うことで、自分たちの住む地域や人に愛着をもっている。

【課題】

より多くの会員がPTA活動に参加する手だてを検討していく必要がある。

【愛知県教育委員会生涯学習課】

【いなべ市立十社小学校親師会】

特徴的な活動について

- ・健康貯金
- ・夏休みの【やりきり課題】
- ・地区親子行事
- ・親師会部活動
- ・天然記念物再生活性化事業
- ・コメづくりと餅つき行事

所在地: 三重県いなべ市
地域の特徴: 三重の北端山間部にある農村地域
学校の特徴: 縦のつながりのある元気な学校
全校児童数: 117人



成果と課題

親師会の三役・理事の方を筆頭に、年間を通して、不易な取り組みとして定着している。学年を重ねるごとに下の学年の子の面倒を見る意識も根付いている。

課題として卒業後、地域を愛する心がどのように根づいていくのかつながりを見ていきたい。

【三重県教育委員会事務局 社会教育・文化財保護課】

甲賀市立水口小学校PTA 連絡を密にし、信頼関係を深め合うP T A 活動

特徴的な活動

【地域と学校を結ぶ通学路点検】

地域を4ブロックにわけ、6月～7月にかけて執行部、P分団委員、自治振興会、区長、民生児童委員、市役所担当、近江通学路アドバイザー、学校関係職員が学校を出発点としてそれぞれの担当地域を細かく見てまわる。アドバイザーの意見が直に聞け、市へ要望するときにも課題が見えている。

【長期休業中のP役員による健康づくり推進】

歯みがき推進のために児童一人につき、カラーテスターを1錠配布しているが、その指導をP分団委員にお願いしている。でかけるときはジュース等炭酸飲料をひかえお茶・牛乳を推進してもらっている。また、創立記念日に健康推進ボランティアに歯によいおやつを全校児童に作ってもらっている。

【行事に位置づくPTC健康スポーツ大会】

特設コーナー（糖度・歯垢＆噛合・食事献立）と11種の手軽な競技、ストレッチ体操を組み入れた活動。親子で半日を過ごすことで「心と体」のリフレッシュを目指してきた。

【教育後援会の立ちあげ】

創立142年を迎え、年々校舎の痛みが激しくなり、使える遊具が激減している。数年前から徐々にPの声が高まり、昨年設立委員会で区長、自治振興会等との会議が開かれた。重なる会議を経て内容を相談。最後にP会長がP分団委員会で説明を行い、昨年度の7月～8月に初の徴収。集まったお金で、子どもたちの待っていた遊具ができた。

成果と課題

◎「赤十字推進」歯と口の事業委嘱校となって全国大会奨励賞をいただいた頃より健康・安全面で地域・保護者の高い意識向上が見られる。

OPDCAサイクルによって、1つ1つのPTA活動を職員会議の案件に入れて見直しを図っているため、課題がでてきたら改善策を話し合う土壌ができてきている。

●校舎の老朽化、使える遊具の激減等即応できる問題ではないが、ついに昨年、長年の夢であった遊具を設立していただいた。保護者と地域をつなぐ学校としての役目を先の見通しをもって進めていく。

◆所在地:滋賀県甲賀市

◆地域の特徴:○市内の中心地に位置し伝統校として地域、保護者の学校に対する関心や期待が大きい地域である。

◆学校の特徴:○若手とベテランの二極化の傾向が顕著になっており、地域の教育力を十分活用するためにも地域との双方向性の連携（学校支援ボランティアの拡充、安心安全な学校体制づくり、地域行事への参加等）を推進。

◆全校児童数:475人、23地区

気持ちい～いストレッチ体操-親子で-



「この飲み物、甘さはどうなんだろう。」-糖度検査で-



【滋賀県教育委員会事務局生涯学習課】

長岡京市立長岡中学校PTA

特徴的な活動について

学校と連携し、生徒の学校外における諸活動の促進や生徒指導に関する諸活動を活発に行っています。

また、関係機関と連携をして、地域の特性を生かした取組を行っています。

成果と課題

地域や関係機関等と積極的に連携し、地域の教育環境の改善に効果を上げています。

所在地: 京都府長岡京市天神4丁目5番1号

地域の特徴: 市の中心地にあり、近くには長岡天満宮もあります。

学校の特徴: 昭和30年に開校し昨年創立60周年を迎えました。

全校生徒数: 518人

「はな・ハート運動」

一輪挿しに花を生ける活動「はな・ハート運動」を展開しています。



「お弁当の日」

生徒がお弁当作りにチャレンジしました。



【 京 都 府 教 育 庁 指 導 部 社 会 教 育 課 】

【大阪府吹田市立千里丘中学校PTA】

吹田市立千里丘中学校PTA 平成26年度取り組み

「千里丘中夢いっぱいプロジェクト」
→校長先生の発案で企画

第1弾 校門塗り直し

生徒・保護者・教職員がのべ60人参加し、校門の塗り直しを実施。(4日間)

第2弾 プランターのお花の植え替え

生徒・保護者・教職員がのべ20人参加し、プランターにお花の株を植える。(2日間)

第3弾 不登校児童を支援するNPO法人を招いての講演会(1日間)

生徒・保護者・教職員約30人が参加。実際に不登校を経験し、今は支援する立場になっている方からの話は、大変勉強になり、「参加してよかった。」との声が多かった。

課題

平日に実施した内容については、「仕事を休めず参加できなかった。」との声があった。

今後は、父親も参加できる内容を企画し、地域も巻き込んだ活動として、継続していくことが望まれる。

所在地 :大阪府吹田市

地域の特徴:大阪の中心地に近く、万博公園へは徒歩10分程度。マンションが次々と建設され、生徒数が増加している地域。

学校の特徴:文科系・体育系共にクラブ活動が活発な学校。

全校生徒数:756人



【大阪府教育委員会地域教育振興課】

【稲美町立稲美北中学校父母と先生の会(PTA)】 地域を愛し、地域に愛される

特徴的な活動について

- ①創立30周年記念事業の企画・運営
記念品、記念式典、記念植樹などの企画・運営で学校に貢献した。
- ②生徒会執行部との座談会
PTAと生徒の意見交換と相互理解の場として交流を深めた。座談会の意見を元に、校内の環境整備活動にも取り組んだ。
- ③PTAコーラス
保護者・住民・職員・卒業生・在校生が参加し、毎年9月から2月まで活動する。昨年8年目を迎え文化祭や町音楽祭、郡連合PTA実践発表会の舞台上で発表し、生徒・保護者・地域に感動を与えた。
- ④PTA人権教育講演会
秋のオープンスクールに生徒と保護者が参加する人権学習会を実施した。
- ⑤PTA奉仕作業、PTAソフトバレーボール大会
夏休みに行う環境改善活動と、会員相互の交流を深める活動に取り組んだ。
- ⑥PTA補導・あいさつ運動、育成協補導
中学校区青少年健全育成協議会を運営し、防犯協会などと連携しながら研修会や年14回の補導、校門あいさつ運動、年13回の地区街頭指導等を実施した。

成果と課題

- ①成果：生徒会とPTAとの座談会では、PTA本部からの本音や思い、生徒会執行部の真剣な願いなど、両者の建設的な意見交流が行われ、大変有意義で、連携の大切さを改めて感じる機会となった。本年度も座談会を実施する予定である。また、PTAコーラスは、8年間多くの人々が参加し、支えられてきた。地域、保護者、学校(生徒・職員)が一体となって生徒や地域に素晴らしい合唱を感動と共に届け続けている。また人権講演会、バレー大会、奉仕作業など、生徒と学校を中心に考えながら、会員相互が協力し、学び、絆を深めながら同じ方向へ歩んでいる。
- ②課題：各PTA活動の一般参加者を増やすため、会員の意識を高める広報活動の充実を図りたい。地域やこのたび始めた生徒会との連携を深め、生徒や保護者にとっての成長と学びの良い機会としたい。

所在地：兵庫県加古郡稲美町

地域の特徴：神戸市西区、明石市、加古川市、三木市に囲まれた自然豊かな稲美町は、六甲山系西端に連なる稲美野台地上にあり、県内最古の天満大池や県内最大の加古大池などため池の多い町として知られている。万葉の里と古くから呼ばれており、水稻や麦、トマト、キャベツ、メロンなどの栽培が盛んである。

学校の特徴：明るく元気な生徒が多く、保護者も協力的である。学校教育目標「自立する生徒の育成」を目指し、地域を愛し、地域に愛される学校づくりに励んでいる。部活動も盛んで、平成22年には女子駅伝が全国優勝を果たした。昨年、創立30周年を迎え、さらなる飛躍を誓っている。

全校生徒数：451人



【兵庫県教育委員会事務局社会教育課】

【大和高田市立片塩中学校PTA】 チーム片中を支えるPTA活動

特徴的な活動について

- 笑顔・元気・一生懸命の学校スローガンのもと、「片
中愛」を合言葉に**チーム片中**としての活動を支えるPTA。
- 地域の子どもは地域で守り育てるために、身近で気なることを伝えやすい**ハートフルボックス（目安箱）**を設置。
- 片塩わくワーク**（職業体験学習）の創設と運営協力。
- 職場体験学習における**事前マナー講座**の開催。
- 片塩フェスタ**（小6対象のオープンキャンパス）での昼食作りと、児童と生徒の交流の場の提供。
- 花を植えることで卒業生を送り、新入生を迎えるための健全育成会の**植エルカム事業**。
- 『**片中愛の日**』の運営 校内美化活動への参加と、参加してくれた地域の方々との生徒の為のイベントの実施。
- 生徒会主催のKPD(**片塩ピカピカ大作戦**)という学校周辺の清掃活動に参加。

成果

- PTA会員のみならず生徒や卒業生、地域の方々や健全育成会が一体となる**チーム片中**としての組織づくり。
- 平成26年度、片塩中コミュニティとして「優れた『地域による学校支援活動』推進」の部門で文部科学大臣表彰を受賞。

課題

- いわゆるかつての「荒れた学校」というイメージを払拭したことを、いかに地域の方々に伝えていくかが課題である。

所在地：奈良県大和高田市中三倉堂2-9-28

<http://web1.kcn.jp/katashio-jhs/>

地域の特徴：校区は農業地域、商業地域、また新旧の住宅地域が密集して混在しており、価値観の多様な地域である。

学校の特徴：「地域と共にある学校づくり」を目指して、学校・家庭・地域が協働した取組を進めている。

全校生徒数：650人



【奈良県教育委員会事務局 人権・地域教育課】

【和歌山市立貴志小学校育友会】豊かな心をはぐくむ

うちどくボランティア

児童の読書活動の意欲向上のために
毎日2回、本の貸出 週1回 読み聞かせ・紙芝居

親子の絆を深める取組

ドッジボール大会(6月)、夏祭り(7月)、
クリーン作戦(9月)、もちつき大会(12月)

貴志の教育を高める会

4小中学校と地域で育てる貴志の子ども

成 果

- ・学校と家庭、地域が連携して
子どもの心を育てる
- ・子どもと保護者が共に成長する

課 題

- ・さらなる連携で活動の活性化を

所在地:和歌山県和歌山市

地域の特徴:元農村から新興住宅地に開発が進む。

学校の特徴:学校分離して規模縮小。道徳教育研究校。

全校児童数:387人

うちどく



親子の絆



夏祭り

もちつき大会



【和歌山県教育庁生涯学習局生涯学習課】

【米子市立就将小学校保護者と先生の会】

保護者・保護者OB・地域・教職員との連携による自主的なPTA活動の推進～

特徴的な活動について

＜グラウンド芝生化事業＞

○PTA環境整備部を中心に、保護者、教職員、保護者OB会員、地域住民で協力し、グラウンドの芝生の維持管理に取り組んでいます。

＜藤の子フェスティバル＞

○毎年11月の休日に「藤の子フェスティバル」を開催しています。
PTA専門部毎にPTA活動の理解を深める企画を盛り込むなどの工夫をし、OB「藤の子応援団」の出店など、子ども・保護者共に楽しめる参加体験型の事業を実施しています。

＜PTAと地域の諸団体との連携＞

○就将子どもネット・青少年育成会：ちまきづくり、書き初め大会等
○子ども会連合会：わんぱく子ども祭り
○民生児童委員協議会・青少年育成会・更生保護婦人会・地域防犯パトロール隊・交通安全協会：あいさつ運動、下校時の見守り、地域防犯パトロール、通学路の安全チェックや安全対策、等

＜全校行事・学年行事＞

○交流部が企画して年1回の全校PTA行事を行う他、学年委員会が主催して学年毎に年2～3回の親子PTA行事を実施しています。
また、夏季休業中には全校で親子環境整備作業を行っています。

成果と課題

- ・PTA活動の内容や運営等についてアンケートを実施し、「藤の子フェスティバル」「全校行事」「学年行事」等に会員の意見を反映させ、活動の改善を図るようにしています。
- ・各専門部と学年委員会に担当副会長を置いて、部長(委員長)・副部長(副委員長)との連携を密にし、役員を中心に保護者が自主的に活動を行う体制ができています。
- ・保護者研修の機会をより増やすこと、積極的な参加を呼び掛けること等で、学びを通して成長していくPTAでありたいと考えています。

所在地：鳥取県米子市愛宕町94番地

ホームページアドレス：<http://www.torikyo.ed.jp/syusyo-e/>

地域の特徴：校区は、米子駅前の商業中心の市街地であり、校舎背面の愛宕山をはじめ、米子城跡(国史跡)、中海の自然など歴史・文化が豊かな地である。

学校の特徴：明治42年尋常小学校として開校。

全校児童数：341人

グラウンド芝生化事業

日頃の芝刈り作業の他、スプリンクラーの設置や芝の植え継ぎにも取り組んでいる。



藤の子フェスティバル

もの作りやゲームなど各学年委員会の企画



人権教育部が取り組んだ「メッセージフラワー」。子どもから保護者へ、保護者から子どもへのメッセージ



PTA学年行事・全校行事

①中海の貝殻探し ②座禅体験 ③10歳の記念色紙づくり ④自衛隊見学 ⑤元氣ズ



①



②



③



④



⑤

【鳥取県教育委員会小中学校課】

【松江市立大庭小学校PTA】 みんなで育てよう大庭の輪

特徴的な活動について

積極的・組織的に諸活動を実施し、児童の教育活動の充実に寄与している。

- ・大庭っ子まつりでは、学校を会場にPTA執行部、地区会、4専門部がそれぞれ担当して、カレー店、おぼけやしき、バザー等を企画・運営している。
- ・6年生の夏季合宿では、保護者が準備して、キャンプファイヤー、肝試しなどを体験している。(昭和63年から継続)
- ・天神子どもみこし(4年生参加)に他団体と共にみこしを担ぎステージで学校紹介をしている。(平成6年より)
- ・自転車安全教室、リサイクル品回収、ベルマーク収集、ふるさと納涼祭参加、読み語り活動と図書館応援団等の活動を実施している。

成果と課題

- ・PTAの大きな行事となっている大庭っ子まつり、地区の納涼祭出店活動は、役員はじめ保護者、地域の方々の参加・協力が不可欠で交流を図るための大切な活動である。子どもたちの喜ぶ姿に力を得てこの活動を継続している。
- ・3種類のPTA広報紙を発行して、会員、地域へ向けて積極的に情報発信をし、PTA活動に関する理解や協力を得ている。
- ・保護者数減少、集合住宅世帯が占める割合が高い校区状況の中、参加しにくい保護者もあり、従来どおりの活動を継続することが困難になってきている。

【 島 根 県 教 育 庁 社 会 教 育 課 】

所在地：島根県松江市

地域の特徴：

かつては古代出雲文化の中心地であったところであり、国庁跡や神魂神社・八重垣神社など多くの史跡が点在している。住宅地域化が進み、現在では多くの市営・県営アパートが立ち並び、住宅地として急激に発展してきた。

学校の特徴：

確かな学力と豊かな心を持ち、たくましく生きる子どもの育成をめざし、学力向上や人権教育等の充実と推進を図っている。

全校児童数：480人



大庭っ子まつり餅つきの様子



大庭っ子まつり出店の様子

地域とともにある学校

【真庭市立上水田小学校PTA】

特徴的な活動について

保護者のみならず、地域を挙げてネット・スマホ問題に取り組み、問題意識が高まっている。

青年の会と協力して、地域の伝統行事である「火祭り」のための油団子作りや灯籠貼りを行い、地域への愛着心を高めている。

【成果】

講演会をきっかけとした各家庭でのメディアコントロールを意識した家読書の実践や休日等の家族での過ごし方などに少しずつ変化がみられるようになってきた。

地域行事への児童の参加は、「ふるさと」を意識するうえで、児童だけでなく、保護者にもよい機会となっている。

【課題】

児童数とPTA会員の減少により、PTA組織と活動の維持が難しくなっている。平成30年度からの小学校統合に向け、新たな組織作りが期待されるが、地区内の小学校のそれぞれの地域性を生かした地域の伝統保持は、今後のPTA活動にとっても大きな課題と考えられる。

所在地：岡山県真庭市上水田4988

地域の特徴：岡山県の中西部、豊かな水田地帯に位置し、秋のコスモスが有名である。

学校の特徴：1クラス15人前後の小規模校、保護者・地域が学校に対して協力的である。

全校児童数：95人

火祭り
点灯式



教育講演会
「テレビ・ゲーム・
ケータイ・スマホの
こわ〜い話
〜便利で楽しい画面
の中の落とし穴」

【岡山県教育委員会生涯学習課】

【東広島市立八本松小学校PTA】

地域と連携した特色あるPTA活動の推進

【特徴的な活動について】

明確な組織体制のもと各部の諸活動を計画的に実施している。また、常時行っている活動や主要行事にそった活動だけでなく、その時機に応じた新しい活動を学校や地域と連携をとりながら積極的に進めている。なかでも、住民自治協議会防犯部と連携して行っている安全マップづくりなど「安心・安全な地域環境づくり」の活動は、PTAや地域住民による見守り活動の充実と同時に、児童自身の「危険回避能力」の向上を図っている。

【成果と課題】

○教職員、PTA、住民自治協議会、おやじの会（父親の会）などが連携・協力しながら学校行事や地域行事に取り組んでいる。その中で、世代間の交流や伝統の継承が行われ、愛校心や郷土愛が育っている。

○PTA活動や地域活動に熱心に取り組んでくださる保護者が多いが、今後一層協力者を増やしていくことが必要である。

所在地：広島県東広島市八本松町

地域の特徴：新興住宅地の開発により人口が増えてきた地域である。地元の方と協力しながら、安心・安全で元気のある町づくりが推進されている。

学校の特徴：「たすけあう くじけない」の教育目標を掲げ、目標にチャレンジする子供と教師が育つ学校を目指している。

全校児童数：777人



安全マップづくり



子供安全の日



ふるさと文化祭



料理教室

【広島県教育委員会事務局教育部生涯学習課】

【山口県】 萩市立椿東小学校PTA

学校・PTA・地域が課題を共有し、全会員で子どもを育むPTA活動

〈特徴的な活動について〉

1 コミュニティ・スクール推進体制を意識したPTA組織の再編制

PTA組織を知・徳・体・環境の4プロジェクトチーム化し、学校や地域と熟議を重ねながら活動を展開している。

2 PTA全会員が役割を担い、児童の健全育成を支える仕組み

各会員の希望をもとに部会所属や協力行事等を決定し、全PTA会員が役割をもってPTA活動に参加している。

3 PTAのOB・OGによる学校支援の組織的な継続

読み聞かせサークル「すずかけの会」は、発足以来PTAのOGに引き継がれながら19年間継続され、児童の読書活動の活性化に寄与している。また、裏山実行委員会や小中連携しいたけ交流会等は、OB・OGに支えられ、幅広い学校支援活動につながっている。

4 学校・PTA・地域連携「椿東ふれあいフェスタ」の開催

「椿東ふれあいフェスタ」は、児童や地域の方の発表の場に加え、PTAや地域協力によるバザーの開催や児童が楽しめるコーナーの設置等により、地域とともに創り上げる大きなイベントとなっている。

〈成果と課題〉

- コミュニティ・スクール3年目の強みを生かし、学校・地域連携によるPTA活動を展開する試みが展開している。
- PTAのOB・OGによる協力のもと、児童の健全育成に寄与する活動が継続して行われている。
- 学校と地域をつなぐ強固なパイプ役としてのPTA活動の一層の充実を目指したい。

所在地：山口県萩市

地域の特徴： 松下村塾をはじめ多くの歴史的建造物や吉田松陰等の偉人を多数輩出している維新の地である。

学校の特徴： 「至誠」を校訓としている。コミュニティ・スクール3年目を迎え、学校・家庭・地域の結びつきの強化や地域貢献活動の推進をとおして地域を誇りに思う児童の育成に努めている。

全校児童数：437人（H27.6.15現在）



学校・PTA・地域(学校運営協議会委員)による熟議風景



読み聞かせサークル「すずかけの会」



ふれあいバザー風景

【山口県教育庁 社会教育・文化財課】

【徳島県】北島町立北島幼・小学校PTA

力を合わせて子どもを育む

全ての子どものために(命を守り、学びを助ける)

1 命を守る活動

- ・登校時に通学路の要所に立ち、子どもたちが安全に登校できるよう見守っています。
- ・通学路の点検、下校時の見回りをして、交通事故などから子どもたちを守っています。
- ・救命救急講習会を毎年開催し、子どもなどの非常時に自信を持って救命救急ができるように練習しています。

2 学びを助けるために

- ・年に3回古紙回収を行い、その収益を図書の購入に充てています。
- ・月に1回、ベルマーク委員会を開催し、ボールや楽器に換えて教育活動の充実に取り組んでいます。
- ・毎週金曜日に読み聞かせボランティアを組織し、子どもたちの読書活動や豊かな心の育成にとりくんでいます。

人の転入・転出が多く、人間関係が希薄になりがちな地域にあって、PTA活動は、確実に人の輪を広げています。登校時の立哨によって近所の子どもや親を知り、地域のつながりを生み出し、古紙回収では、地域の方々と、挨拶や会話を通じて新しいつながりを生んでいます。また、「子どものために」を念頭に、学校教育の推進に必要な物品の充実や教育活動の支援を、PTA会員が力を合わせて積極的に行っています。

今後は、古紙回収や各委員会活動などへの参加者を増やして活動をより活性化したり、地域の各団体との連携を図り、PTAや地域を挙げて子どもたちを見守り、育てたいと考えています。

【所在地】: 徳島県板野郡北島町北村字長池17-3

【地域の特徴】: 徳島市と鳴門市の間に位置し、旧吉野川、今切川の流れを受けて大工場が設立され人口が急増しました。その後、大型店やチェーン店が開店し、都市化の傾向を強めるとともに、ベッドタウンとしても発展しています。

【学校の特徴】: 教室には、冷房空調施設があり、大型テレビは町のケーブルテレビに接続しています。児童用コンピュータも設置されています。保護者の大半は給与所得者であり、共働き家庭が多く、教育には大変熱心です。不登校児童支援施設、児童預かり施設等、町の教育施設は整備され、地域住民の学校への協力・支援意識も高いといえます。

【全校生徒数】: 園児116人・児童597人

古紙回収



救命救急講習会



親子ふれあい行事



【徳島県教育委員会生涯学習政策課】

【高松市立十河小学校PTA】 地域と一体化したPTA活動

特徴的な活動について

地域一丸となったあいさつ運動

○「十河の日」

毎月15日は、「十河の日」として、「あいさつレンジャー」を組織し、子どもたちと一緒にあいさつ活動を展開しています。

○「レンジャーカード」

顔見知りの大人が増えるよう、レンジャーや地域の方から元気にあいさつしている子どもたちにカードを配っています。

○「あいさつ広め隊」

「あいさつの通い合うまちそごう」を合言葉に、PTA会員、地域コミュニティや自治会等により「あいさつ広め隊」を組織し、十河の日や毎週金曜日に連携したあいさつ運動を行っています。

○「ドミノ大会」

子どもたち、PTA、子ども会、地域の方々、教職員、あいさつ広め隊等により3世帯ミックスチームを作り、5万個のドミノを並べ、地域の世代間のつながりを広げています。

成果と課題

○あいさつ活動により、子どもと地域の方、保護者とのコミュニケーションの場が増え、子どもたちの意識も高まっています。

○あいさつレンジャーが行事等で活動し続けることで、地域での認知度も高まり、地域で子どもを育てる意識の共有化を図ることにつながっています。また、校区外への活動の輪が広がっています。

○広報誌や会員内で運用している独自のホームページによる情報提供により、活動の理解や協力を得ることができています。

●それぞれの活動に参加する人が限られてきているため、より多くの方に活動の輪を広げていくことが課題です。

所在地

香川県高松市十川西町366-5

地域の特徴

高松市南東部に位置し、田園風景が広がり、十河城をはじめ歴史的な史跡が残る町です。最近では、人口が増加傾向にある高松市のベッドタウンとなっています。

学校の特徴

「豊かな心を持ち自ら学び正しく行動する 児童の育成」をめざしています。

全校児童数 639人



あいさつ運動



ドミノ大会

【香川県教育委員会事務局生涯学習・文化財課】

【愛媛県】

松山市立八坂小学校PTA

学校・家庭・地域が強く連携し、社会総ぐるみで子どもを育てる

学校・地域・家庭のゆるぎない連携

- ・学校と八坂公民館・関係諸団体が一体となった学校行事や公民館行事等の推進（運動会・人権参観日、文化祭、ホタル観賞会、スポーツ大会、バザーなど）
- ・子どもや各家庭の地域に対する高い関心、行事等への高い参加意欲、校区外からも高い関心と参加
- ・社会総ぐるみで取り組む子どもの健全育成
- ・教育行政等からの力強い支援

◇成果と課題

○本校PTAがリーダーシップをとり、学区ブロック内の小・中学校6校が連携した様々な活動を展開した。PTA活動が学校・家庭・地域の架け橋となり、子どもたちの健全育成と地域づくりにつながっている。

●少子化と市中心部のドーナツ化により、この20年間で児童数が半減した。松山市教育委員会により「全市域選択制」を設定して市内全域からの通学を認め、地域のよさをPRしながら児童を増やしている。校区外の児童の保護者とも連携を一層図っていききたい。

所在地：愛媛県松山市

地域の特徴：市の中心部・繁華街を含む小さな校区・文化と歴史と人情味あふれる地域

学校の特徴：開校122年目の歴史ある学校

全校児童数：138人



【愛媛県教育委員会生涯学習課】

【高知県立大方高等学校PTA】 「夢みるちからある限り」

【特徴的な活動】

- 文化祭や体育祭等の行事にも積極的に参加し、飲み物や食品の販売を行い大好評を得ている。また、クリーン・エコディ(清掃活動)やクリecoスマス(省エネと環境問題のアピール)には多くの会員が参加し、学校内外の教育環境の整備や環境問題の意識涵養に取り組んでいる。
- 各種行事等へ多くの会員に参加していただけるよう、PTA組織の中に地区役員を配置するなど、組織づくりを工夫している。総会においては研修会を企画し、進路講演を中心とした学習会を実施している。
- 黒潮町や四万十市で行われる祭事において、夜間補導を実施している。また、街頭における交通安全指導にも多くの役員が参加し、積極的に生徒の健全育成と安全指導に努めている。
- 「学校運営協議会」にPTA代表として会長が参加し、他の委員と連携しつつ保護者の声を学校運営や県教育委員会などに届ける、重要な役割を果たしている。
- 黒潮町内小中PTA連合会・黒潮町小中学校校長会・黒潮町教育委員会と連携して、「いじめ問題」や「スマホ利用に関する社会問題」についての研修会(講演)を計画している。

【成果】

- 役員を中心に各会員に積極的に声掛けを行うことで、PTA活動に興味・関心を持つ会員が増え、学校行事やPTA総会・役員会・保護者面談等に参加する人数が増加した。
- PTAの地道な活動(美化活動・交通安全指導・健全育成活動)や学校に関心を持つことで、教育環境が改善されるとともに、生徒の学習規律や規範意識の向上につながっている。また、成績不良者や遅刻・早退・欠席も減少傾向にある。
- PTAの活動を通して、地域・家庭・学校の連携がより強まるとともに生徒の学習意欲も高まり、地域人としての高校生の育成へとつながっている。

【課題】

- PTA活動の関わりが女性保護者が中心となっている。男性保護者の関わりや関心が高くなるような内容を企画するなど、保護者全体で学校や地域と連携して生徒たちを見守り育て指導する体制を整えたい。
- 会員同士の親睦を深める行事を企画し、会員同士のつながりをさらに強化する。

【所在地】高知県幡多郡黒潮町
入野5507

【地域の特徴】

本校は、高知県の西部、黒潮町に位置し、地域からは、「おおこう」の愛称で親しまれ、黒潮町唯一の高等学校として存在する。黒潮町は、人口12,000人と小さいが、「人が元気、自然が元気、地域が元気」を合い言葉に、元気で元気ある街づくりを推進している。また、「クジラの見える町」、「土佐カツオ一本釣りの町」として全国的にも有名であり、年間平均気温17度という温暖な気候を活かした施設園芸や花卉、ラッキョウなどの栽培が盛んな、漁業と農業を中心とした自然豊かな地域である。

【学校の特徴】

平成17年4月1日、県立高等学校再編計画に基づき高知県立大方高等学校として開校し、本年で11年目を迎える。幡多地域の多部制単位制高校として、キャリア教育、開放講座を実施し、多様な生徒のニーズに応える工夫として「三修制の実施・スキルアップ支援」に取り組み、地域人としての高校生を育成するべく日々の教育活動に取り組んでいる。

【全校生徒数】118人



文化祭「模擬店出店」



学校運営協議会



クリーン・エコディ



PTA総会(進路学習会)

【高知県教育委員会事務局生涯学習課】

【うきは市立吉井中学校PTA】スマホの脅威から子ども達の生活権・学習権を守るために

本校PTAは、今日的な課題であるスマホの利用に関して「スマホに係る吉井中家庭教育宣言」をPTA臨時総会で決議し、他地区に先駆けて学校と家庭が連携した取組を行ってきた。その取組は、現在うきは市のみならず県内小中学校全体の取組にまで広がっている。

- ① 生徒や保護者への継続的アンケートの取組による、子ども達の変容の調査
- ② 親子で学ぶメディアに関する学習会の実施
- ③ 全国フォーラムや県のPTA研修会等において実践発表
- ④ 今年度、PTAと生徒会が連携し、宣言を決議

《成果》

○宣言後は、22時以降に利用している子どもの数、誹謗中傷の書き込み、依存傾向の生徒数が減る等一定の効果が見られた。

《課題》

●宣言の内容が各家庭により深く浸透していくために、PTAと生徒会が連携した具体的な取組を進めていく必要がある。

所在地：福岡県うきは市

地域や学校の特徴：旧浮羽町と旧吉井町が合併した「うきは市」は福岡県の南東部に位置し、南に耳納連山を抱き、北に筑後川が流れている自然に恵まれた地域である。学校は創立50周年を迎え、地域の人々に支えられ愛されている学校である。

全校生徒数：457人



生徒会による決議



家庭教育宣言文

【福岡県教育庁教育企画部社会教育課】

1 特徴的な活動について

本校校区内は、鉄道や国道、狭い道や川など安全に気を付けたい場所がたくさんあります。そこで、中原小PTAでは平成24年度より土曜日に通学路を実際に歩いて、通学路の安全を確かめる取組「通学路見聞会」を実施しています。保護者と教職員が地域の方々と一緒に歩いて通学路を検証しています。確認した危険箇所を、7月に各地区ごとに開催される地域住民が集う地区懇談会の場で報告し、話題にすることで通学路の安全な環境整備につなげています。

平成26年度までの3年間で、地区ごとの通学路に関するファイルが充実し、平成27年度には「通学路安全マップ」を作成し、校区内に配布し、通学路の安全に向けてさらに関心を寄せてもらい、安心を高める計画です。

また、これまで大人の目線で実施していた「通学路見聞会」の形を変えて、児童の自然災害避難訓練時の地区別一斉下校に同行し、子どもの目線での安全を確認する活動を実施する予定です。引き続き、PTAと地域が協力して安全・安心な通学路の確保を進めていきます。

2 成果と課題

- 児童が毎日登下校する通学路を大人が実際に歩くことで、危険箇所を確認し、参加した保護者が各家庭で、安全な登下校について子どもとの話題にするとともに、地域の方々と一緒に安全な環境づくりを進める活動につなげることができました。
- 登校班による登校と学年ごとの下校時には、多くの地域の方々の温かい見守りに、子どもも保護者も感謝する気持ちをもつことができました。元気な挨拶を地域に広げる活動にもつながっています。

所在地：佐賀県三養基郡みやき町大字原古賀1364番地2
 地域の特徴：本校区はみやき町の北部に位置し、校区内を高速道路、主要県道・国道・JR長崎本線が走り、福岡・鳥栖・久留米・佐賀への交通の便に恵まれています。そのため、交通量が多く、児童の交通安全への指導が重要です。

学校の特徴：各学年2学級、特別支援学級4学級、計16学級の中規模校。田植え・稲刈り・餅つき大会をはじめ、昔の遊び・和ろうそく作り等老人クラブ・民生委員、中原の豊かな自然を守る会等の地域の方との交流、幼稚園・中学校・特別支援学校との交流等、中原校区の皆さんとの交流体験活動をたくさん行っています。

全校児童数：413人

3 活動の様子



【 佐 賀 県 教 育 庁 学 校 教 育 課 】

佐世保市立広田小学校PTA

特徴的な活動について

- スクールコンサートやベルマーク収集、読み語り活動など、各専門部やボランティアの活動が活発である。
- 「おやじの会」や「広田見守り隊」による地域の環境改善や安全指導。
- 「子どもを見守る連絡協議会」と作成した標語やのぼりによる地域の啓発

成果と課題

- 学校・家庭・地域との連携のもと、教境の改善、充実ができた。
- 生徒の安全確保、非行の未然防止について関係団体と継続的な活動ができている。

所在地：長崎県佐世保市

地域の特徴：学校教育への関心が高く、行事や諸活動に対してきわめて協力的である。

学校の特徴：県下最大の小学校であり、地域教育力を生かした教育に積極的である。

全校児童数：1059人



↑おやじの会との協力↓校外巡視活動



【 長 崎 県 教 育 庁 生 涯 学 習 課 】

【熊本市立隈庄小学校PTA】

～参加者最大2.5倍！「自由形PTA」への取組～

参加は自由！「かたんなっせ」と「サークル」という独自の活動

H26年度のスローガンに「3自の親通(さんじのおやつ)」を掲げ、自由・自発・自尊をモットーに親が心を通わせるPTAを目指した。

- 活動を自由に選んで参加する「かたんなっせ」(熊本弁で参加して下さいの意)運動では学習田の稲刈り・美化ボランティア・会員研修会等の多くの活動において参加者が増加した。
- 自発的な活動を奨励する「PTAサークル」設立への取組では、4つのサークル、「おはなしの会(読み聞かせ)」「ピーターパン(親子遊び)」「草刈真っ青隊(美化作業)」「福祉ネット(地域安全)」が設立し、意欲的にかつ楽しく活動する姿がみられる。

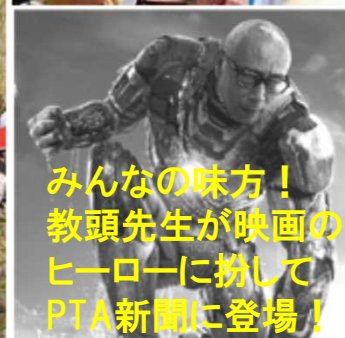
ユーモアあふれる広報活動

PTA新聞、総会資料等を、自由な発想でユーモアを交えて作成。会員のPTA理解が深まる良い機会を提供している。

成果と課題

「自由形PTA」へと移行することで、各活動への参加者が1.2～2.5倍(平均1.6倍)となり、当初懸念された「参加者が減少するのではないか？」という予想とは逆の結果を生み出した。活動アンケートでも「楽しかった」「とても良い」等の意見があり、さらには「こんな活動してみたい！」等の建設的意見が見られるようになった。今後、PTAの目的に沿って、いかに魅力的な活動を創造し、継続して会員の心を掴んでいくかが課題である。

- 所在地:熊本県熊本市南区城南町隈庄270番地
- 地域の特徴:貝塚や古墳群などの遺跡を有する、緑豊かな旧城南町の中央部に位置。平成22年に町が熊本市と合併し、人口が増加している。
- 学校の特徴:創立140年以上の歴史があり、平成22年度から熊本市立となる。現在児童数増加にともなって校内にプレハブ教室を増設して対応。
 1. 自分と友だち 大切に
 2. さわやかあいさつ 自分から
 3. きまりをまもる あたりまえ をモットーに子どもたちの笑顔があふれる学校づくりを目指している。
- 全校児童数:590人(全24学級)



【熊本県教育庁教育総務局社会教育課】

【大分県津久見市立青江小学校PTA】

「えがお かがやく PTA活動～子どもと親、ともに成長することを目指して～」

【特徴的な取組】

1子どものよさを認めて伸ばそう

- ・「けじめのある生活を送る」「あいさつをしっかり」「メディアから子どもを守る」「愛情あふれる家族」の4領域に分けて家庭で取り組む

2ワントライの取組

- ・親子で取組テーマを決めて、年2回各5日間チャレンジし、絆を深める

3家読とノーメディア

- ・毎週木曜日を家庭での読書日と決め、「家読カード」に記入し、PTA懇談会で成果と課題を話し合う

4青江小まつり

- ・学校・家庭・地域が密着した取組。バザーによる益金でPTA活動に役立つ物品及び教材備品を購入

【成果と課題】

(平成25・26年度大分県PTA連合会指定研究発表会研究紀要から)

<成果>

1子も親も成長する

- お互いの思いを知ることによる自尊感情の高揚

2親子の絆を深める

- 子どもの良さを発見し伝えることで活動意欲が継続

3親同士がつながる

- 活動を重ねることによる達成感や連帯感の強化

4地域の力を借りる

- PTA新聞「ごまがら」に地域の取組を取材し掲載

<課題>

- PTA会員や子どもによる地域貢献の機会増
- PTA懇談会への参加意識を高める工夫
- 「家読とノーメディア」の取組曜日の検討

所在地:大分県津久見市大字上青江道尾3537

地域の特徴:温暖な気候や山と海に囲まれた自然あふれるまち。校区には石灰石の生産量全国一の「ごまがら山」がある。

学校の特徴:学校運営協議会(コミュニティ・スクール)の指定2年目。保護者の教育に関する関心が高く、地域住民による学習サポーターやボランティアによる取組を教育課程内で計画的に実施している。

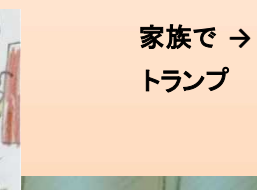
全校児童数:203人

ワントライの取組 (ワントライカードから)

< 様々なテーマで >



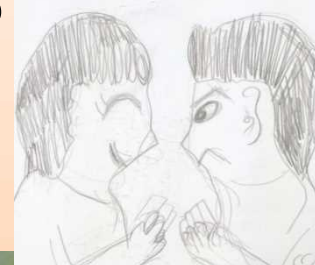
↑親子で料理



家族で →
トランプ



朝のラジオ体操 →



↑親子のふれあい

【 大 分 県 教 育 庁 社 会 教 育 課 】

【小林市立三松中学校保護者と教職員の会】 大人の姿で子が育つ

特徴的な活動について

- ① PTA、地域を挙げて「学校支援ボランティア活動」が充実
- ② 家庭教育学級が充実（保護者相互の交流・情報交換の促進）
- ③ 結成12年、PTA会員・OBからなる「おやじ学級」で各自の職業の専門性を生かした支援が充実（キャリア教育の推進）
- ④ 家庭学習の充実に向け、小中連携した資料作成・配付（家庭への啓発）

成果

- 様々な学校支援により、家庭・学校・地域が一体となって生徒を育てる気運の醸成が図られている。

課題

- 学校支援の輪をさらに広げ、支援内容を充実していきたい。

所在地：宮崎県小林市

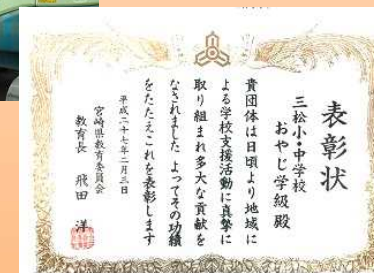
地域の特徴：「三松魂」を合言葉に支援の力が結集

学校の特徴：活気あふれる生徒の活動

全校生徒数：229人



三松魂



【宮崎県教育委員会生涯学習課】

【指宿市立徳光小学校PTA】 地域と連携し、さらに活性化を目指すPTA活動

【特徴的な活動について】

○安全指導の徹底

自転車教室の開催

危険箇所，通学路点検，見守り隊，
三者連携推進会議等

○親子での体験活動の実施

いもホリディ，一坪農園，菜の花マーチ
地域行事，子ども会活動との連携等

○中学校区PTA共通実践事項の設定

早寝・早起き・朝ご飯

ノーテレビ，ノーゲーム，ノーメールデー
読書時間の設定等

【成果と課題】

○成果……一活動，一変革の精神のもと，
様々な活動で親子，地域との絆をさらに深められた。

●課題……マンネリ化しないように，さらに
活動の精選，見直しを図り会員一人一人の
資質向上と意識の高揚を図っていきたい。

所在地：鹿児島県指宿市山川

地域の特徴：観光地や景勝地が多く，農業が盛んである。

学校の特徴：創立139年，自然環境を生かした教育と地域との
結びつきの強い学校

全校児童数：64人



徳光スイカの栽培



いもホリディ



地域行事への参加(りえもん祭り)



自転車教室

【鹿児島県教育委員会社会教育課】

竹富町立西表小中学校PTA

特徴的な活動について

「和衷協力」をモットーに子ども達の成長をしっかりとみつめる。

- 正会員(保護者と職員)と賛助会員(会OB及び賛同者)の協力で学校教育を支援
- 毎週1回、保護者による読み聞かせ活動の実施。
- PTA会報「祖納岳」を年間4回発刊
- 童話お話・意見発表会の運営
- 校内美化作業(年3回)の実施
- 稲作体験学習(浸種・播種・田植え・田草取り・稲刈り・餅つき等)への協力。
- 海の体験学習(H26年度は、サバニ漕ぎ、H27年度シュノーケリング(小)・ダイビング(中)・H28年度アンブシ漁)への協力。
- 和紙づくり体験学習(原木採取・繊維取り・紙漉き・卒業証書づくり作業等)への協力
- 子午線マラソンの実施等

成果と課題

「成果」

- 保護者の読み聞かせで読書意欲が高まった。
- 三大体験学習において、保護者が積極的に学校をサポートして学校・保護者・地域の協力体制が盤石になった。
- 稲作等の収益金を学校協力費、PTA活動費に役立てている。

「課題」

- 中堅PTA会員の育成。
- へき地であるため、会員数が少ない。

所在地:沖縄県県竹富町字西表869番地

地域の特徴:国指定の「節祭」等に代表される文化遺産(神行事や地域芸能)が盛んである。

学校の特徴:学校創立125周年を迎える伝統校
全校児童生徒数:児童18人 生徒12人 計30人



【 沖 縄 県 教 育 庁 生 涯 学 習 振 興 課 】